

事業所における自己評価集計結果（公表）

職員数 9 回収数 9 割合 1000%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	11%	22%	規定に沿った定員数（5名）規定に沿った広さはありませんが、よりよいサービスの提供のために今年度6㎡ほど広くしました。
	②	職員の配置数は適切であるか	78%	22%		マンツーマン体制でサービスを提供させていただいています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	第三者による外部評価は行っていません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	78%	22%		よりよいサービスを提供するために今後も研修の機会を増やしていきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	67%	33%		相談員からのアセスメントと聞き取りによるアセスメントにより計画を作成しています。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	56%	22%	22%	個々の子どもたちの特性に合わせてアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	45%	45%	10%	専門性を越えて、得意分野での役割分担をして活動プログラムの立案をしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	89%	11%		固定化しないよう、常に新しいプログラムを発掘しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	67%	33%		その日、その日の、天候や状況、利用児の様子状態を判断して支援させていただいています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	67%	33%		その日、その日の、天候や状況、利用児の様子状態を判断して支援させていただいています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	78%	22%		早朝送迎の日は難しいときもありますが朝のミーティング時に行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	56%	11%	支援終了時送迎で遅くなり打ち合わせができない場合、一日の反省点や保護者からの要望申し送りなどは申し送りノートに記入し共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	67%	33%		連絡ノート、支援記録、支援日誌に記録し支援の検証、改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	56%	44%		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	89%		11%	Sora では児童発達支援もさせていただいていますので、就学前のお子さんで、他の事業所や保育所などからご利用された方はまだいらしていません。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	33%	56%	11%	卒業生は今年度初となりました。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	78%	22%		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		44%	56%	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	34%	33%	33%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11%	67%	33%	保護者の方々に寄り添い、共に子どもたちの成長を見守らせていただいています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%	11%		日頃から公式ラインや、送迎時に対面で保護者の方々のお声に耳を傾けよりよい支援ができるよう心がけております。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	78%	11%	11%	感染状況をみて、保護者会を開催していきます。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情研修に参加するなど、日頃から苦情がないよう心がけています。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	89%	11%		年に4回会報誌を発行し、その他SNSなどを通して発信しています。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	78%	22%			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	34%	33%	33%	事業所での行事は行っていませんが、福祉交流プラザでのイベントに参加したり、高齢者施設の方々に訪問いただいたり、学生の方々がボランティアにいらしたり地域との交流を行っています。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	89%	11%		
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	89%	11%		福祉交流プラザ内での火災訓練に年2回参加し水害に関しましては研修のかたちで訓練を行っています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	89%	11%		外部の方からの研修を行っています。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			マンツーマン体制にて身体拘束は行なわないことが鉄則ですが、医療ケア時などにやむをえず行う場合は、個別支援計画書に記載し保護者の方々からも承諾を得ております。	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%				
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	78%	22%			